

いしのまき

5.1
MAY 2016
平成28年5月1日号
No.190 (5月1日発行)

JAいしのまき産直市

6次化商品も人気

工夫凝らした



地元の農産物が勢ぞろい



石巻市イメージキャラクター

主な内容

- P 2~4 --- 行政情報
- P 5 ----- 相談あんない
- P 6 ----- スポーツ・文化・催し
- P 7 ----- お知らせコーナー
- P 8・9 ----- 子育て・健康情報
- P 10・11-- みんなの広場・まちの話
- P 12 ----- 行政情報

JAいしのまきの「第20回^{さんちよく}産直市」が4月9日(土)、蛇田にあるJA西農業倉庫で開かれ、新鮮な採れたて野菜や人気の仙台牛が市価より安く販売されました。また、経営力の強化を目指し、直売部員がJAいしのまき主催の「6次産業化商品開発セミナー」で開発した米粉マーラーカオ(蒸しパン)や、ごぼうとココアのクッキー、地場産の玉ねぎとニンニクを使った焼肉のタレ等が並び、訪れた人たちは試食しながら買い求めていました。震災後に「復興市」として始まったこのイベントは、地場産品の消費拡大とPRを目的に2カ月に一度のペースで開かれています。

山口県萩市との友好都市締結

4月8日(金)に、山口県萩市と友好都市締結の調印式を行いました。本市の礎を築いた川村孫兵衛重吉翁が伊達政宗の命を受け、1616年から行ったとされる北上川改修から400年の節目の年を迎えるに当たり、川村孫兵衛重吉翁の出身地である山口県萩市と産業、歴史、文化等について交流を深めることは、両市の地域資源を活かした新たな交流を生み出すことに繋がると考えています。

なお、同日萩市中央公園において友好都市提携記念植樹式が行われ、友好の証しとして、本市の花「つつじ」を植樹しました。



問 地域振興課(内線4243)